



# Z06R

取扱説明書



## ■目次

- P.01 目次
- P.02 はじめに
- P.04 安全上のご注意
- P.11 電池についてのお願い  
充電機器についてのお願い
- P.12 ご使用前の確認・・・本体付属品
- P.13 ご使用前の確認・・・各部の名称と機能
- P.17 ご使用前の確認・・・USIMカード/microSDカードの取り付け
- P.18 ご使用前の確認・・・充電USBケーブルで充電
- P.20 ご使用前の確認・・・充電スタンドで充電
- P.22 ご使用前の確認・・・電池単体を充電
- P.24 ご使用前の確認・・・充電時間と表示について
- P.25 ご使用前の確認・・・電源を入れる/切る
- P.26 ご使用前の確認・・・画面を暗転する/解除する
- P.27 保証と責任
- P.30 保証書
- P.33 主な仕様:Z06R
- P.34 主な仕様:充電スタンド
- P.35 Z06Rの比吸収率(SAR)

# はじめに

このたびは、本製品「型式Z06R」(以下、「本端末」という)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本書は本製品の標準的な操作方法について説明した取扱説明書です。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

※取扱説明書のすべての内容は、初期設定値を基準に作成されています。

※本端末の取扱方法について説明しています。

※本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

※本書では「Z06R」を「本端末」と表記させて頂いておりますので、あらかじめご了承ください。

※本書では「電池パック」を「電池」と表記させて頂いておりますので、あらかじめご了承ください。

※本書では「ACアダプタ・充電USBケーブル・充電スタンド」を「充電機器」と表記させて頂いておりますので、あらかじめご了承ください。

※本書では「充電USBポートキャップ」を「ポートキャップ」と表記させて頂いておりますので、あらかじめご了承ください。

※本書では「ポートキャップ」および「オーディオジャックキャップ」を併せて「キャップ」と表記させて頂いておりますので、あらかじめご了承ください。

※本書では、複数の操作方法がある場合は、主に操作手順がわかりやすい方法について説明しています。

※本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

※本書のイメージおよび一部機能はソフトウェアの変更(アップグレード)によって予告なく変更および修正されることがあります。

※本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

## ■操作手順の表記について

※本書では、メニュー操作など連続する総手順を省略して以下のように記載しています。

(例) 端末オプション画面で「電源を切る」をタップして「OK」をタップする場合は  
「電源を切る」 → 「OK」

## 自動車運転時のご注意

---

- \* 安全運転のため、運転中に本端末の操作をしたり、本端末の液晶部を注視(見つづける)したりしないでください。
- \* 本端末を操作、または液晶部を注視する場合は、必ず安全な場所に自動車を停車させてください。
- \* 安全運転に必要な外部の音が聞こえない本端末音量の状態では自動車を運転しないでください。  
一部の都道府県では、走行中のイヤホンやヘッドホンなどの使用することが規制されています。

## 防水性能について

---

- \* ご使用になる前に、本端末筐体(リアカバー、キャップ、ゴムパッキンなど含む)に、損傷(キズ、劣化、歪み、樹脂変形、ひび割れなど)、汚れや薬品の付着がないか確認してください。
- \* ご使用になる前に、本端末の充電端子や本端末と電池端子間の腐食や損傷がないか確認してください。
- \* ご使用になる環境はそれぞれ異なりますので、全ての状態での防水性能を保証するものではありません。

## ■安全上のご注意

### 絵の表示の区分について

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止し、安全にお使いいただくために、重要な内容や守っていただきたい事項を記載しています。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

ご使用の際には、次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。



危険

この表示は、誤った取扱をした場合「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。



警告

この表示は、誤った取扱をした場合「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示は、誤った取扱をした場合「傷害を負うことが想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

<共通> 本端末、電池、ACアダプタ、充電USBケーブル、充電スタンド、USIMカード



危険

## 危険

1. 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因になります。
2. 異常に温度が高くなる場所(暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内、車のヒーターの吹き出し口のそばなど)で使用、保管、放置しないでください。発火・発熱・変形・破裂・故障・火災・傷害の原因になります。
3. ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本端末の電源をお切りください。火災、爆発の原因になります。
4. 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に絶対に入れないでください。また火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付け、熱湯や温風(ドライヤーなど)をあてたりしないでください。発火・破裂・火災、感電、故障の原因になります。
5. 金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際にコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因になります。
6. 本製品は調整済みです。お客様による分解・改造・修理などをして使用しないでください。発火・故障・感電・傷害の原因になります。



警告

## 警告

1. 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。発熱・発火・破裂・液漏れ・故障の原因になります。
2. 雨の中や水滴が付着した場合は、放置せず乾いた柔らかい布で拭きとってください。またリアカバーやキャップの着脱をおこなわないでください。感電・やけど・けが・故障の原因になります。
3. 雷が鳴り出した場合、安全のため早めに本端末の電源をお切りください。充電中は電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
4. 本端末が落下などにより破損し、ディスプレイ(液晶部)の割れや機器内部が露出した場合、部品に直接接触らないでください。けがの原因になります。

5. 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中、または歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因になります。
6. 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめお買い上げの販売店へご連絡ください。発熱・発火・破裂・漏液の原因になります。
7. 乳幼児や小さなお子様の手が届かない場所で使用、保管してください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、また誤って落下させたりすると感電、傷害の原因になります。



注意

## 注意

1. 直射日光の当たる場所(自動車内などを含む)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・発熱・変形・破裂・故障・火災・傷害の原因になります。
2. ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下し、けがや破損の原因になります。パイプレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
3. 使用中や充電中に布団などで覆ったり、包んだりしないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、故障・火災・傷害の原因になります。
4. 外部から電源が供給されている状態の本端末や指定のACアダプタに長時間触れないでください。低温やけどの原因になります。
5. 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因になります。
6. コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
7. 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データ消失の原因になります。
8. 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の当たる場所には置かないでください。故障・火災・感電の原因になります。
9. 結露した場合は電源を切り、自然乾燥させて、結露がなくなってからご使用ください。結露がある状態でのご使用は故障の原因になります。
10. イヤホンなどを使用するときは、一旦音量を下げてから調節を行ってください。また必要最小限の音量でお使いください。聴覚障害の原因になります。



- 1 1. 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。誤った方向で抜き差しした場合、破損・故障の原因になります。
- 1 2. 使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、発煙、異音、変色、変形など、いままでと異なる場合は、ただちに以下の作業を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。火災・やけど・けが・感電の原因になります。
  - \* 電源プラグをコンセントやシガーソケットから抜く。
  - \* 本端末の電源を切る。
  - \* 電池パックを本端末から取り外す。※電源を切る時や電池パックを取り外す時は、本端末が熱くなっている場合がありますので、十分に冷めていることを確認のうえ行ってください。やけど・けが・感電の原因になります。
- 1 3. 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー・ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。ケースの損傷・塗装はがれの原因になります。普段は乾いた柔らかい布で拭き、汚れなどがひどい場合は水を含ませた柔らかい布を固く絞り拭いてください。電池を取り外した状態のときは乾いた柔らかい布で拭いてください。さらに電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因になることがあります。

## <本端末について>



### 警告

## 警告

1. 航空機内や病院など、使用を禁止されている区域では本端末の電源をお切りください。電子機器や医療電気機器に悪影響を与える原因になります。
2. 自動ドア、火災報知器、医療電気機器などの近くで使用しないでください。本端末からの電波が自動制御機器に影響を及ぼし誤作動を起こす可能性があります。



### 注意

## 注意

1. テレビやラジオの近くで送信しないでください。電波障害を与えたり、受けたりする原因になります。
2. 海水や砂利、泥等が付着した場合は、本端末筐体(リアカバー、キャップ、ゴムパッキンなど含む)に損傷(キズ、劣化、歪み、樹脂変形、ひび割れなど)がないことを確認したうえで、真水の溜め水ですすぎ、放置せず乾いたら柔らかい布で拭きとってください。故障の原因になります。
3. 本端末の汚れを落とすために、蛇口からの水や湯を直接あてたり、高圧洗浄機、エアダスター、スチーム洗浄をおこなったりしないでください。故障の原因になります。

## <電池について>



危険

### 危険

1. 火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内、車のヒーターの吹き出し口などでの使用・充電・放置はしないでください。発煙・発火・火災・漏液の原因になります。
2. 強い衝撃(投げつける、叩きつける、固い場所へ落とすなど)を与えないでください。発煙・発火・破裂・火災・漏液の原因になります。
3. 端子に直接ハンダ付けや端子間を金属類(針金、ネックレス、鍵など)で接続しないでください。発煙・発火・破裂・火災・漏液・やけどの原因になります。
4. 金属類(針金、ネックレス、鍵など)や導電性のあるものを電池の上に放置したり、一緒に持ち運んだりしないでください。発煙・発火・破裂・火災・漏液・やけどの原因になります。
5. 電池を水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。また濡れた電池は本端末に装着したり、充電をしないでください。発煙・発火・破裂・火災・漏液・やけどの原因になります。
6. 雨の中や濡れた状態のまま取り付けや取り外しは行わないでください。感電や故障の原因になります。
7. 電池から漏れ出した液が皮膚や衣服に付着した場合や目に入った場合は、傷害や失明をおこす可能性があります。こすらずにすぐにきれいな水で洗い流した後、ただちに医師の診断を受けてください。



警告

### 警告

1. 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。発熱・発火・破裂・漏液・故障の原因になります。



警告

## 警告

1. AC100V以外の電圧で使用しないでください。正常な充電がされず発熱・発火・火災・感電などの原因になります。



注意

## 注意

1. 湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電や故障の原因になります。
2. ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグ部に触れないように抜いてください。充電USBケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
3. 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱・発火・火災・感電などの原因になります。
4. 本端末から電池を取り外した状態で充電用機器を本体に差したまま放置しないでください。発熱・発火・火災・感電などの原因になります。
5. 本製品の充電完了後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱・発火・火災・感電などの原因になります。

## <電池についてのお願い>

- 電池は消耗品です。  
使用状態等により異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなってきた場合や電池の使用条件により寿命が近づくとつれて電池が膨らむ場合があります。指定の新しい電池をお買い求めください。
- 電池の使用時間は、使用環境や電池の劣化具合により異なります。
- 充電をする際は、適正な周囲温度（5～35℃）の場所でおこなってください。
- 電池の保管、本端末に装着した状態で保管される場合は、以下の点にご注意ください。
  - \* 満充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  - \* 電池残量がない状態（本端末の電源が入らない程度の消費状態）での保管電池の性能や寿命を低下させる原因になります。保管に適した電池残量は、目安として40～60%程度の状態をお勧めします。

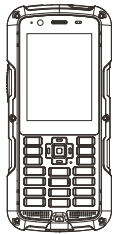
## <充電機器についてのお願い>

- 充電をする際は、適正な周囲温度（5～35℃）の場所でおこなってください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま充電しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形・改造などしないでください。故障の原因となります。
- 充電中、ACアダプタが温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合は、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。無理な差し込みや取り外しは充電プラグの変形のおそれがあります。

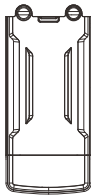
## ■ご使用前の確認

### ●本体付属品

Z06R



リアカバー



電池パック



充電スタンド



ACアダプタ



充電USBケーブル



ネームタグ



コインドライバー

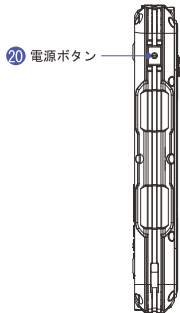
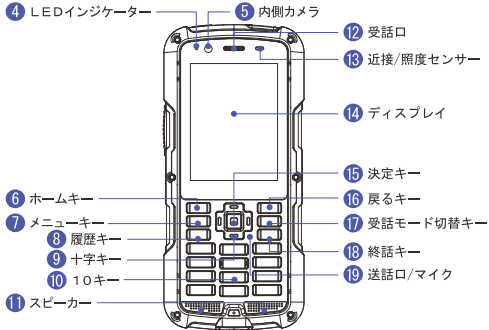


取扱説明書(保証書含む)

## ●各部の名称と機能

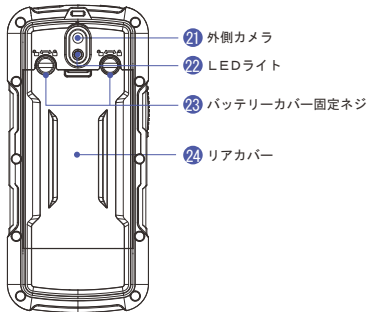


- ① 音量 (+) ボタン
- ② 音量 (-) ボタン
- ③ PTTボタン



- ⑳ 電源ボタン

## ●各部の名称と機能





## ●各部の名称と機能

1. 音量(+)**ボタン**  
音量を上げます。
2. 音量(-)**ボタン**  
音量を下げます。
3. **PTTボタン**  
送信時に使用します。
4. **LEDインジケータ**  
充電中の状態や、ご利用のアプリ通知がある場合にお知らせします。
5. **内側カメラ**  
本体前面のカメラ。
6. **ホームキー**  
待機画面へ戻ります。
7. **メニューキー**  
各項目のメニューを開きます。
8. **履歴キー**  
アプリの通話履歴画面を開きます。
9. **十字キー**  
カーソルを左右上下に動かします。
10. **10キー**  
数字や文字の入力に使用します。
11. **スピーカー**  
受話モードがスピーカーモード選択時に音を出力します。
12. **受話口**  
受話モードが電話モード選択時に音を出力します。
13. **近接/照度センサー**
14. **ディスプレイ**
15. **決定キー**  
変換中の文字の確定や選択している項目を決定します。
16. **戻るキー**  
1つ前の画面に戻ります。
17. **受話モード切替キー**  
音の出力をスピーカーまたは受話口かを切り替えます。
18. **終話キー**  
受信状態を強制的に離脱します。
19. **送話口/マイク**

## ●各部の名称と機能

### 20. 電源ボタン

電源のON/OFFや再起動、機内モードの切り替えやディスプレイ消灯/点灯切り替えができます。

### 21. 外側カメラ

本体背面のカメラ。

### 22. LEDライト

懐中電灯やカメラのフラッシュ。

### 23. バッテリーカバー固定ネジ

バッテリーカバーの固定・解除ができます。

### 24. リアカバー

### 25. プログラムブルボタン

設定された呼出/緊急モードを起動します。

### 26. オーディオジャック

径3.5φ/4極

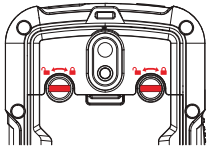
### 27. 充電USBポート

USBケーブルを使用して充電する場合やパソコンと接続する場合に利用します。

## ●USIMカード/microSDカードの取り付け

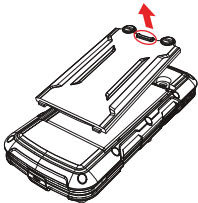
1. リアカバー固定ネジの凹部に同梱されているコインドライバーを差し込み、リアカバー固定ネジのロックが外れるまで反時計周りに回します。

※2箇所同じ

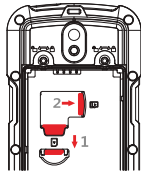
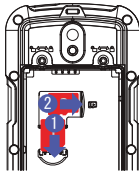


2. リアカバーが浮いてきますので、上部にある溝に指をかけて外します。続いて電池を取り外します。

※電池の取り外し方法は、電池ラベルを参照ください。



3. USIMカードを取り付ける場合は、①の場所にIC面を下にして矢印の向きに奥まで差し込みます。  
microSDカードを取り付ける場合は、②の場所に金属端子面を下にして矢印の向き奥まで差し込みます。



\*USIMカードの取り付け/取り外しの際は、必ず電源をお切りください。

\*弊社指定のmicroSIMカードを必ずご使用ください。サイズ変更したSIMカードや弊社指定以外のSIMカードの装着は損傷の原因となります。

● **充電USBケーブルで充電** (付属品のACアダプタと充電USBケーブルを使用します。)

1. 本端末下部にあるポートキャップを矢印①の方向へ外します。

2. ACアダプタの電源プラグの向きを正しく合わせ、コンセントに差し込みます。

3. ACアダプタのUSB端子に充電USBケーブルのプラグの向きを正しく合わせ、矢印②の方向へ水平にしっかり差し込みます。



コンセント



ACアダプタ

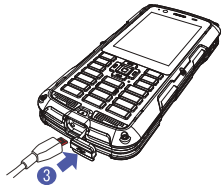


②



(USBプラグ)

4. 本端末下部にある充電USBポートに充電USBケーブルのmicroUSBプラグの向きを正しく合わせ、矢印③の方向へ水平にしっかり差し込みます。

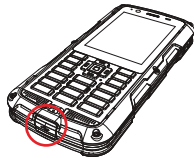


5. 充電が完了したら、コンセントからACアダプタの電源プラグを抜きます。

6. 本端末からmicroUSBプラグを水平に抜きます。

7. ACアダプタから充電USBケーブルのUSBプラグを水平に抜きます。

8. 本端末下部にあるポートキャップを確実に閉めます。



\* 防塵防水のため確実にポートキャップを閉めてください。

●**充電スタンドで充電** (付属品のACアダプタと充電USBケーブルと充電スタンドを使用します。)

1. ACアダプタの電源プラグの向きを正しく合わせ、コンセントに差し込みます。

2. ACアダプタのUSB端子に充電USBケーブルのプラグの向きを正しく合わせ、矢印①の方向へ水平にしっかり差し込みます。

3. 充電スタンド背面にあるmicroUSB差し込み口に充電USBケーブルのmicroUSBプラグの向きを正しく合わせ、矢印②の方向へ水平にしっかり差し込みます。

コンセント



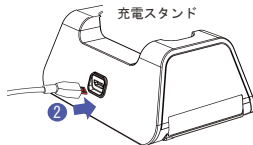
ACアダプタ



充電USBケーブル



(USBプラグ)



充電スタンド

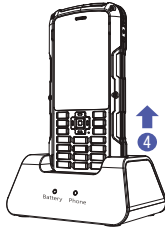
\*充電スタンドで充電する際はUSB充電キャップを確実に閉めてください。

4. 充電スタンドの本端末差し込み部へ垂直になるよう向きを正しく合わせ、矢印③の方向へしっかり差し込みます。



※充電スタンドに正しく本端末が差し込まれると、充電スタンド前面のLEDインジケータ『Phone』が●(橙色)に点灯します。

5. 充電が完了したら、コンセントからACアダプタの電源プラグを抜きます。
6. 充電スタンドをしっかりと押さえながら、本端末を垂直(矢印④)に抜きます。



## ●電池単体を充電 (付属品のACアダプタと充電USBケーブルと充電スタンドを使用します。)

1. ACアダプタの電源プラグの向きを正しく合わせ、コンセントに差し込みます。

2. ACアダプタのUSB端子に充電USBケーブルのプラグの向きを正しく合わせ、矢印①の方向へ水平にしっかり差し込みます。

3. 充電スタンド背面にある充電USBポートに充電USBケーブルのmicroUSBプラグの向きを正しく合わせ、矢印②の方向へ水平にしっかり差し込みます。

コンセント



ACアダプタ



充電USBケーブル

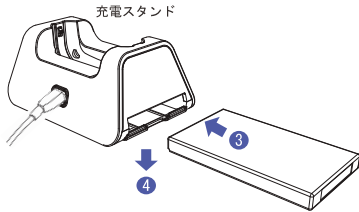


(USBプラグ)



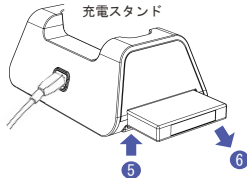


4. 充電スタンドの電池スロットへ電池の向きを正しく合わせ、矢印③の方向へしっかり奥まで差し込み、矢印④の方向に軽く押し下げてロックします。



\*電池のバーコード記載面が上側になります。

5. 充電が完了したら、コンセントからACアダプタの電源プラグを抜きます。
6. 充電スタンドをしっかりと押さえながら電池を矢印⑤の方向へ軽く押し上げるとロックが解除され電池パックスロットから少し出てきますので、矢印⑥の方向へ水平に抜きます。



## ●充電時間と表示について

1. 電池残量が15%以下になると充電警報が表示されます。その場合は、速やかに充電してください。なお、充電しなかった場合は充電警報が定期的に表示されます。
2. 電池の充電警報が表示されてから充電を行った場合、約2時間から3時間程度の充電時間が必要です。ただし、電池の残量や使用状況・環境などにより充電時間は異なります。
3. 本端末の電源を入れたまま充電をした場合、充電時間が長くなります。
4. 周辺環境などにより本端末の温度が高温となった場合、安全のため充電を停止することがあります。このとき充電ランプは消灯します。このような場合はすぐに本端末の充電場所を移動するなどし、高温にならないようにしてください。また、たびたび充電が停止するような場合には、充電をやめお買い求めの販売店へご相談ください。
5. 充電中の電池残量は電源ボタンを短く押すと確認できます。電源が入ったまま充電した場合はステータスバーをご確認ください。

### ■充電状況のお知らせは以下のとおりとなります。

【充電対象：本端末 / 使用する充電機器：付属のACアダプタ、充電USBケーブル】

本端末LEDインジケータでお知らせします [ ●(赤色)：充電中、●(緑色)：満充電 ]。

【充電対象：本端末 / 使用する充電機器：付属のACアダプタ、充電USBケーブル、充電スタンド】

本端末LEDインジケータでお知らせします [ ●(赤色)：充電中、●(緑色)：満充電 ]。

※充電スタンドに正しく本端末が差し込まれると、充電スタンド前面のLEDインジケータ『Phone』が●(オレンジ)に点灯します。

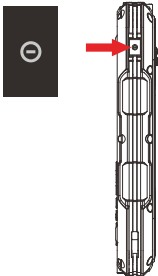
【充電対象：電池単体 / 使用する充電機器：付属のACアダプタ、充電USBケーブル、充電スタンド】

充電スタンド前面のLEDインジケータ『Battery』でお知らせします [ ●(赤色)：充電中、●(緑色)：満充電 ]。

## ●電源を入れる

1. 電源ボタンを2秒以上押します。

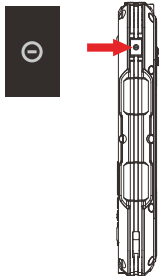
起動画面が表示され、続いてホーム画面が表示されます。



## ●電源を切る

1. 電源ボタンを1秒以上押します。

端末オプション画面が表示されます。



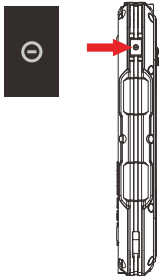
2. 「電源を切る」→「OK」

終了画面が表示され、電源が切れます。

## ●画面を暗転(スリープ)する

1. 電源ボタンを1回短く押します。

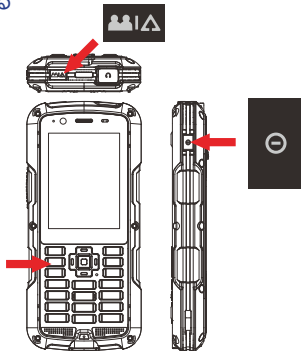
画面が消灯します。



## ●画面の暗転(スリープ)を解除する

1. 電源ボタンを1回短く押します。または本端末上部のプログラマブルボタンもしくは前面キーパッドのいずれかのキーを1回押します。

暗転が解除されます。



## ■保証と責任

### 1. 保証対象および保証期間

当社は正常な使用条件下記の本端末（ここでは以下「製品」といいます）の材料上または製造上の欠陥およびIEC国際規格IP68の防塵防水性能に対し、購入日より以下に示す保証期間内の保証を行います。

製品本体 . . . . 1年間

当社は本保証規定に従い、保証期間内は無償で製品の修理、交換をします。本体の保証期間に関しては、購入した製品の保証期間で算定されます。交換した製品または部品は当社の所有となります。本保証書は製品購入者に限り有効であり、第三者に譲渡されるものではありません。当社と製品購入者の間で個別の同意がない限り、当社は製品の取り付け、メンテナンスまたはサービスの保証は行いません。当社は、製品の装着または接続して使用されている当社供給以外のアクセサリを装着または接続して使用した製品の運用に対し、いかなる責任も負いません。通信システムで本製品が使用される場合、当社は、そのシステム全体、サービスエリア、運用などをまとめて本保証規定で保証するものではありません。

### 2. 保証規定

本保証書は製品に対する当社の保証と責任を定めたもので、一切の保証は保証期間内に限定されます。当社当該製品の使用、もしくは不使用に起因する購入者の被る逸失利益、業務の中断、機会の損失やこれらに類する損害、または二次的損害などについての責任を負いません。

### 3. 保証サービスを受けるには

保証サービスを受けるためには、保証書（お買い上げ日、お客様名、お買い上げの販売店名、住所、電話が記入捺印されており、製造番号ラベルシールが貼付されているもの）を添えて、お買い上げの販売店まで持参または発送してください。送料、保険は購入者負担になります。

### 4. 保証期間内であっても以下の場合には有償または修理不可となります。

- (1) 保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書にお買い上げ日、お客様名、お買い上げの販売店名、住所、電話の記入捺印がない場合、または字句を書き替えられた場合。
- (3) 購入後の輸送、事故、落下などによる故障または損傷。
- (4) 火災、地震、落雷、水害、塩害、公害、その他の天災地変および異常電圧、指定外の電源使用等による故障または損傷。

- (5) 説明書に記載の使用方法に反する取り扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障または損傷。
- (6) 消耗品が自然消耗、摩耗などにより劣化した場合。
- (7) 製造番号が取り除かれた、または製造番号の判読ができない製品。
- (8) 製品の運用に影響を与えない製品の表面についた傷、または外観上の損傷。
- (9) 本来の目的以外に使用された場合の故障または損傷。
- (10) 製品以外の機器や設置環境・電波障害に起因する故障または損傷。
- (11) 購入者の要望による出張修理の際の出張費用。
- (12) 修理品の発送に対する送料。
- (13) 保証期間を過ぎた補償請求。

以下の場合、防塵 / 防水性能を保証している製品においても次の場合は有償または修理不可となります。

- (14) 雨の中、水滴が付着した状態、もしくは濡れた手で電池やオーディオアクセサリなどの付け外し作業を行った場合。
- (15) 海水や砂、泥、洗浄液、洗剤等が本体に付着したまま放置した場合。
- (16) 落下等外的衝撃により、樹脂変形、歪み、ひび割れ等が発生した場合や薬品の付着により筐体、ゴムパッキンに劣化が生じた場合。
- (17) 当社が定める指定アクセサリ品以外を使用した場合。
- (18) 製品金属端子部の腐食による故障または損傷。
- (19) 使用温度範囲外で使用した場合。
- (20) 薬品等の蒸気が発散しているところや薬品に触れるところに放置した場合。
- (21) 製品を分解や改造した場合。または当社指定のアプリケーション以外のインストールをした場合。

以下の場合、修理ができないことがあります。

- (22) 製品と電池、別売品アクセサリを接続するコネクタ間に微細なごみ（糸くず、毛髪、砂等）が挟まっている場合。
- (23) お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基盤が破損・変形していた場合。
- (24) 外部接続端子、ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合。

## 5. 部品の保有期間

製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間経過後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店または弊社カスタマーサービス (info@j-mobile.co.jp) にお問い合わせください。

## 6. 本保証書は日本国内でのみ有効です。

#### 7. 登録情報、ダウンロード情報などについて

本製品を機種変更や故障修理をする際に、購入者が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードしたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについては、当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合により購入者の製品を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社カスタマーサービス ([info@j-mobile.co.jp](mailto:info@j-mobile.co.jp)) までお問い合わせください。

## ●保証書について

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●保証書は、株式会社J-Mobileが定める製品保証規定に基づいて製品の無償修理または交換を保証するものです。

また、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●保証書にお買い上げ日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入捺印がない場合、または製造番号ラベルシールの貼付のない場合は、保証期間内でも有償となります。

●修理は、必ず保証書を添えてお買い上げの販売店または、弊社カスタマーサービスへご相談ください。

●保証書は、日本国内においてのみ有効です。

●保証書は、再発行いたしません、大切に保管してください。



# 保証書

<p>製品名</p> <p>Z06R</p>	<p>※製造番号</p> <p>(個装箱に製品番号ラベルシールが貼付されています。シールを剥がしてご利用ください。)</p>
<p>※お客様情報</p>	<p>フリガナ</p> <p>お名前</p> <p>ご住所 〒</p> <p>電話番号 ( )</p> <p>様</p>

※お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より 1 年間

※取扱販売店名 / 住所 / 電話番号



Radio Communication Solutions

株式会社ジャパンエニックス

JAPAN ENIX CO.,LTD.

- 本社 東京都品川区南品川 2-7-18 TEL 03-5715-2351  
 関西支店 大阪市西区千代崎 1-24-11 TEL 06-6583-7700  
 札幌営業所       名古屋営業所  
 仙台営業所       九州営業所

<https://www.jenix.co.jp/>

営業所住所はこちら▶



印

「※印」欄は必ずご記入ください。

株式会社J-Mobile 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町6-5  
(JMWA00371-V1)

## ●主な仕様: Z06R

OS	Android 7.1 (Nougat)
無線通信仕様	3G/LTE
寸法 (W/H/D)	約65.7×143.0×20.0mm
重量	約237g (付属バッテリー装着時)
電源	* ACアダプタ: 出力5.0V=3.0A * 充電スタンド: 入力5.0V=3.0A * 電池パック: リチウムポリマー、3000mAh、定格3.7V
充電時間 ※当社純正使用時 ・ACアダプタ ・充電スタンド ・充電USBケーブル	* ACアダプタ/Z06R 約2.8時間 * 充電スタンド/Z06R&電池パック 約3.0時間 * 充電スタンド/Z06Rのみ、または電池パックのみ 約2.7時間
運用可能時間	動作環境温度 -20℃~60℃
防塵・防水性能	IP68相当(防塵等級6※1、防水等級8※2)

Bluetooth	BT4.2 (LE, A2DP, HFP, FTP, SPP+GATT+GAVDP)
Wi-Fi	IEEE802.11 b, g, n
GPS	対応
言語	日本語、英語
工場モデル名	DH-B301K

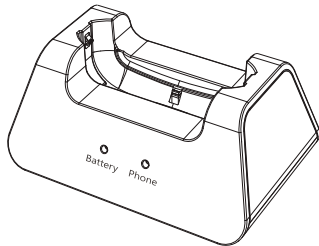
※1. 試験用粉塵を1㎡あたり2kgの割合で浮遊させた状態の中に8時間放置したのちに取り出して、無線機内部に粉塵の侵入がないことです。  
※2. 水深1.5mの静水(常温の水道水)に静かに沈めて、30分間放置したのちに取り出して、無線機として機能することです。

**!** この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



## ●主な仕様:充電スタンド

型式	GMT-ZC004
寸法 (W/H/D)	約96.54×46.2×65.6mm
重量	約138g(単体)
定格入力	DC5.0V⇒3.0A
定格出力	[端末] DC5.0V⇒1500mA (MAX) [バッテリー] DC4.2V⇒1500mA (MAX)



! この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## ■ Z06Rの比吸収率(SAR)

本端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>\*1</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインに適合しています。この技術基準は、携帯型端末などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが $2\text{W/kg}$ の許容値を超えないこととしています。この許容値は使用者の年齢や身体の高さ、健康状況に関係なく十分に安全な値として設定されており、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めた国際ガイドラインにおける値と同じ値です。本端末の頭部におけるSARの最大値は $0.739\text{W/kg}$ <sup>\*2</sup>、身体に装着した場合は $0.586\text{W/kg}$ <sup>\*2</sup>です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、本端末は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、出力は小さくなります。

本端末は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケースなどのアクセサリをご使用するなどして、身体から $1.5\text{cm}$ 以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにすることで、本端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

### ●世界保健機関(WHO)のホームページ

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

●総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/index.htm>

●一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※1. 技術基準については、電波法令関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2. LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機を含みます。



**j.mobile**